

2017年6月17日

「IoTで変わるのは製造業だけじゃない」

この度、私共では2015年に出版した「日本型第4次ものづくり産業革命」に続き、第2段として「IoTで変わるのは製造業だけじゃない」を吉川会長の編集・著作のもと出版いたしました。

ご承知の通り、ドイツでは2010年「ハイテク戦略2020」が発信され、2012年には国家をあげた製造業のスマート化に向けた「インダストリー4.0(Industry 4.0)が打ち出され、米国ではGEによって「インダストリアル・インターネット(Industrial Internet)」が発表されました。これを機にわが国においても急速に「IoT(Internet of Things)」や「第4次産業革命」ということに関心が高まっており、特に急速に進展している少子高齢化や地方創成の課題を解決できるものとして期待されています。

私どもはIoTを「モノ」だけでなく「ヒト」や「サービス」も含めたあらゆるものがインターネットを通じてつながることにより実現する、新しいビジネスモデルが創造可能になる概念と捉えています。これにより、変革をするのは製造業だけではなく、農林水産業、医療・介護、金融、サービス、教育など広範囲にわたり、新しい産業が生まれてくるモメンタム（はずみ、勢い）になると期待しています。

本書では、IoTや第4次産業革命の本質（真水）を理解するとともに、農業、金融、医療・介護、サービス、教育などの分野において新しいビジネスを創造する軸や種を取り上げています。

皆様の忌憚のないご意見をいただければ幸甚に存じます。

日韓 IT 経営協会

